

問い合わせ先  
海洋情報部海洋調査課  
海洋調査課長 淵田 晃一  
TEL099-250-9800(内線 2530)

平成19年10月25日  
第十管区海上保安本部

## 冬期の低潮に注意！

1年を通して冬期は大潮時の潮位が最も低くなる時期です。低潮時には海図記載の水深より浅くなりますので、船舶の運航や係留には注意が必要です。

### 1 船舶は潮汐に注意！

毎年、年間を通じて冬期は大潮時の潮位が最も低くなる時期です。このため低潮時には実際の水面が海図の水深の基準面よりも下がることがあり、海図に記載されている水深よりも浅くなるので、普段では航行可能な浅瀬が航行できなくなります。浅所付近を航行する船舶は十分な注意が必要です。

また、低潮時には海面から岸壁までの高さが高くなるため、船舶の係留にも十分な注意が必要です。

### 2 南九州の低潮の例

十管管内の主な港の冬期（11月～2月）の低潮（推算値）は添付資料のとおりです。海上保安庁刊行の「潮汐表」では、潮位が海図の水深の基準面である最低水面よりも下がってしまうためマイナス（－）の高さが記載されています。

なお、冬期は大陸からの高気圧の張出しにより気圧が高くなるため、さらに潮位が下がることもあります。

第十管区海上保安本部海洋情報部では、インターネットを通じてリアルタイムで管内の潮位観測施設（験潮所）における潮位を公開していますのでご利用下さい。

アドレス：<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN10/index.html>

管内主要港のマイナス潮位(平成19年11月～平成20年2月)

資料

港名	平成19年11月		平成19年12月		平成20年 1月		平成20年 2月	
	期間(日)	潮位(最低)	期間(日)	潮位(最低)	期間(日)	潮位(最低)	期間(日)	潮位(最低)
三角	24～27	-21cm (26日3時35分)	23～27	-22cm (25日3時30分)	22～25	-22cm (23日3時26分)	8～9 21～22	-10cm (9日4時17分)
鹿児島	24～28	-29cm (26日1時49分)	23～27	-33cm (25日1時45分)	9～11 21～25	-28cm (23日1時40分)	7～10 20～22	-14cm (8日2時1分)
油津	23～28	-22cm (26日0時42分)	22～27	-27cm (25日0時38分)	9～11 20～25	-22cm (23日0時32分)	7～9 19～22	-10cm (8日0時51分)
細島	23～28	-26cm (26日0時50分)	11～12 21～28	-30cm (25日0時47分)	8～12 20～25	-26cm (23日0時36分)	5～10 18～22	-13cm (8日0時55分)
名瀬	24～28	-28cm (26日1時40分)	11～12 21～28	-30cm (25日1時36分)	9～12 20～25	-23m (23日1時29分)	7～9 20～22	-11cm (8日1時47分)

※詳細は「潮汐表」を参照してください。

